世にも奇妙な物語（1990）

メディア TV
ジャンル ホラー　サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
TV放映 1990/04/19 ～ 1990/09/20
木曜日
２０：００～２０：５４
フジテレビ

【解説】
　深夜枠で健闘していた『奇妙な出来事』を１時間枠に拡大、各エピソードに豪華ゲストを迎えることでゴールデンタイム進出を果たした番組。各話完結、３話で１時間を構成するオムニバス形式のドラマで、ストーリーテラーとして各話冒頭またはラストにタモリが登場する。ヒッチコックのように、ドラマ内にもエキストラとして顔を見せるのが話題となった。好評につき、第３期までシリーズがあるほか、スペシャル枠での特別編が多数製作されつづけている。ホラー色の強いエピソードが売り物になってはいるが、緊迫する心理ドラマ、心温まるファンタジー、ＳＦ、コメディなど、ストーリーのバリエーションは多彩である。特撮は多くなく、ビデオ合成が主だが、要所要所に効果的に使用されている。制作が、共同テレビほか、大映、東宝など、週ごとに変わり、競作的な色合いを出していたことも特徴といえる。

【クレジット】
監督 星護
落合正幸
鈴木雅之
小椋久雄
脚本 土屋斗紀雄
戸田山雅司
出演 森田一義

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.